



12月号

令和3年11月30日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0511 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

## 体の成長と健康を支える取組

校長 天野 直美

11月は学年行事が目白押しの1か月となりました。2年生を皮切りに1年生、3年生、6年生、4年生が行った学年運動会、5年生の愛川体験学習、1年生のズーラシア遠足、2年生の新江の島水族館遠足。新型コロナ感染症の波が穏やかになり、制限が緩和されたことにより実行することができました。出来て良かったとほっとしております。PTA実行委員や読書ボランティアの保護者の皆様とも久しぶりに顔を合わせてお話しすることができました。皆様から「子どもたちの支えになって動くことが出来てとても嬉しいです。」「学年運動会が決まってとても張り切って子どもたちが取り組んでおり、家庭でも前向きになりました。」と笑顔で言葉をかけていただき、ありがたく思いました。心からの感謝の気持ちを述べるとともに、学校での子どもの姿をなかなか皆様にお見せできないことへの陳謝をいたしました。子どもたちの様子はビデオ撮影いたしました。個人面談等の機会に皆様に見ていただけるように準備しておりますので、その機会をお待ちいただきたいと思います。

11月22日の朝会で、お食い初めの話をしました。私事ですが、前日に孫のお食い初めがあり、千葉まで出向いた時の話です。お食い初めの儀式は集った人の中で年長者が行います。食べる順番があり、「ご飯→お吸い物→ご飯→焼き魚→ご飯→吸い物」の順で食べ物を口元へ持って行きます。この順番を3回繰り返したら、最後に歯固め石にお箸でふれ、次に赤ちゃんの歯茎にちょんちょんと当てます。お食い初めは「一生食べるものに困らないように」と願いを込めてご飯を食べさせる真似をしますが、その後に「丈夫な歯が生えてきますように」との願いを込めて歯固めの儀式も行います。給食時間に、献立のめあてや注目する食材について子どもたちに紹介する「ぱくぱくだより」があります。その記事の中に日本食について「ご飯と汁物」「食材をしっかり味わう事」が基本であることが紹介されています。また11月には歯科検診がありました。「一生健康に過ごすために、日々の食事や歯の健康に気を付けて過ごしましょう。」と子どもたちに伝えました。テレビ放送なので聞いている子どもたちの表情は感じとることが出来ないのですが、放送委員会の子もたちが頷きながら聴いてくれていたのでとてもうれしかったです。また、勤労感謝の日に寄せて、「給食を提供してくださっている給食室の皆さんに感謝の気持ちをもちましょう。」と話しました。本校の給食調理は「安田物産」の方が担ってくださっています。安全・安心でおいしい給食を心がけ調理してくださっております。コロナ禍により地域の酒造会社で余ってしまった米を有効活用したメニューを開発し、幼稚園や中学校に提供しているそうです。東中田小学校の「体の成長と健康を支える取組」を地域・保護者の皆様にもご紹介したいと思い、記しました。